

不起訴だと あきらめていませんか

子供が交通事故で大けがをした。でも、車を運転していた人は裁判にもかけられずにいる。おかしい。そんな疑問に検査審査会は答えます。

国民の中からくじで選ばれた11人の検査審査員が、市民の目で、検察官が起訴しなかったことが正しかったかどうかを審査します。

もう一度調べ直して もらえる道がある

検査審査会は、選挙権を有する国民の中から選ばれた11人の検査審査員で構成され、検察官のした不起訴処分が正しかったかどうかを審査することを主な仕事としています。



検察官は、ある事件を起訴するかどうかの判断を任されているので、証拠が十分でない場合のほか、証拠があっても、いろいろな事情を考慮して容疑者を処罰する必要がないと考える場合には、事件を起訴しないことができます。

しかし、たくさんの事件の中には、起訴すべき事件を不起訴にするということもないとは言えません。

検査審査会は、そういう場合のために設けられ、検察官の不起訴処分の当否について、一般市民の健全な常識を反映させているのです。

検査審査会は、全国の主な裁判所の中にあります。審査申立ての手続きは簡単で、費用は一切かかりません。また、申立人の秘密は固く守られます。

問い合わせ先
千葉地方裁判所八日市場支部内
八日市場検査審査会
☎ 0479-1300

検査審査員は このように選ばれます

- ①市町村の選挙管理委員会
が、くじで候補者を選び
ます。
 - ②八日市場管内約400名を
4等分し、各々の中から
11名をくじで選びます。
- 任期は半年ですが、4半
期毎に半数交替します。

完納14地区 収納率低下は25地区

62年度 集合税収納状況

完納は14地区

このほどまとまった昭和62年度集合税(町県民税・固定

資産税・国民健康保険税)の地区別収納状況によると、収納率100%の地区は、2年連続の寺方、曾根合、於幾、取立

軒家、開場の10地区に、両国新田、栗山3、新島新田、新島荒場を加えた14地区となりました。対前年度比では2地区上回りました。

最低率は新生会

一方、収納率の最も低い地区は、前年度83.4%でワースト

収納率

アップは29地区

2位の新生会がさらに収納率を低下させ、71.4%でワースト1位という不名誉な記録となりました。以下ワースト5には、南部2、四五会、四六会、三島が入っています。

前年度より収納率が上昇した地区は29地区で、特に前年度収納率83.6%でワースト3位